一般講演　口頭発表

化学系薬学（A 会場，B 会場，C 会場，D 会場）

化学系①：A 会場（205 号室）9:30－10:47

座長:須原義智（芝浦工大システム理工），忍足鉄太（帝京大薬）

A-01　抗 HCV 薬を目指した立体異性体のないフラーレン誘導体のデザインと合成
（[1]慶應大薬，[2]日本医大）○片岡裕樹[1]，黒須寛貴[1]，高橋恭子[1]，大江知之[1]，中村成夫[2]，増野匡彦[1]

A-02　抗 HIV 及び抗がん活性を有する新規二置換型フラーレン誘導体の創製
（[1]慶應大薬，[2]日本医大）○安野拓実[1]，高橋恭子[1]，大江知之[1]，中村成夫[2]，増野匡彦[1]

A-03　抗 HIV 活性を有する CD４ミミック誘導体の構造活性相関研究：インドール型誘導体の設計、合成とその生物活性評価
（[1]東京医歯大生材研，[2]東京医歯大院，[3]国立感染研エイズ研セ，[3]京大ウイルス研，[5]熊本大エイズ学研セ）○廣田雄樹[1,2]，鳴海哲夫[1,2]，吉村和久[3]，原田恵嘉[3]，橋本知恵[1]，野村　渉[1,2]，五十嵐樹彦[4]，松下修三[5]，玉村啓和[1,2]

A-04　ウイルスカプシドタンパク質を基にした抗 HIV-1 ペプチドの創製
（[1]東京医歯大生材研，[2]国立感染研エイズ研セ）○松本大地[1]，橋本知恵[1]，藤野真之[2]，野村　渉[1]，鳴海哲夫[1]，村上　努[2]，玉村啓和[1]

A-05　二環性β-アミノ酸オリゴマーを用いたヘリックス構造のデザインと合成および構造特性
（[1]東大院薬，[2]徳島文理大香川薬）○王　思遠[1]，尾谷優子[1]，川幡正俊[2]，山口健太郎[2]，大和田智彦[1]

A-06　生体内金属イオンを中心とする自己集積三量体型人工デスリガンドの設計と合成
（東京理大薬）○鯉沼香織，宮田　悠，久松洋介，有安真也，青木　伸

A-07　C3 対称性シクロメタレート型イリジウム錯体を中心骨格に有する TRAIL 様人工デスリガンドの設計・合成と活性評価
（[1]東京理大薬，[2]東京理大生命研，[3]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○久松洋介[1,2]，渋谷　愛[1]，田中裕志[1]，鈴木希美[1]，鈴木利宙[2,3]，安部　良[2,3]，青木　伸[1,2]

化学系①：A 会場（205 号室）10:50－11:56

座長：中村成夫（日本医大），伊藤久央（東薬大生命科学）

A-08　β-Homohydroxyproline を組み込んだ人工コラーゲンの創製
（芝浦工大システム理工）　○百合野翔太郎，小川　舞，須原義智

A-09　β-Hydroxyproline を組み込んだ新規コラーゲン模倣物の創製
（芝浦工大システム理工）　○杖本　望，須原義智

A-10　β位結合型糖アミノ酸の合成
（芝浦工大システム理工）○岡崎優祐，川口潤一郎，須原義智

A-11　ジアミンとジカルボン酸から構成されるヘリカルフォルダマーの創製
（[1]国立衛研，[2]大阪薬大，[3]東工大院生命理工）○山崎徳和[1]，出水庸介[1]，佐藤由紀子[1]，土井光暢[2]，栗原正明[1,3]

A-12　目的細胞の効率的単離回収を目指したマイクロパターン表面を有する光応答性抗体修飾基板の開発

（[1]東京理大がん医療基盤科学技術研セ，[2]東京理大薬，[3]東京理大理工，[4]東京理大生命医科学研）○有安真也[1]，向井祐人[2]，小西智樹[3]，鈴木利宙[4]，堀江和峰[4]，早瀬仁則[1,3]，安部　良[1,4]，青木　伸[1,2]

A-13　非対称化された超分子触媒の構築を目的とするビルディングブロックの設計・合成と分子集積の検討

（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○田中　亮[1]，鈴木麻美[1]，久松洋介[1,2]，青木　伸[1,2]

化学系②：B 会場（206 号室）9:30－10:47

座長：森田延嘉（昭和薬大薬），橘高敦史（帝京大薬）

B-01　特異的シアリダーゼ阻害活性を持つ新規抗インフルエンザ薬の合理的設計・開発

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ，[3]Thammasat University，[4]岐阜大応用生物，[5]中部大ヘルスサイエンスヒルズ，[6]京大物質－細胞統合システム拠点（iCeMS），[7]東北薬大分子生体膜研）石坪江梨花[1]，○堀　隆典[1]，酒井美帆[1]，Nongluck Sriwilaijaroen[3,5]，Sadagopan Magesh[4,6]，安藤弘宗[4,6]，石田秀治[4]，木曽　真[4,6]，宮城妙子[7]，鈴木康夫[5]，常盤広明[1,2]

B-02　第一原理計算および MD Simulation を用いたインフルエンザウイルス HA および NA をマルチターゲットとする新規阻害剤に関する理論的研究

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ，[3]Fraunhofer SCAI，[4]中部大生命健康科学，[5]Thammasat University）○石坪江梨花[1]，Karl N. Kirshner[3]，　Nongluck Sriwilaijaroen[4,5]，鈴木康夫[4]，常盤広明[1,2]

B-03　高精度第一原理計算を用いた DPP-4 阻害薬に関する理論的研究

（[1]立教大理，[2]立教大未来分子研究セ）石坪江梨花[1]，中野佑香[1]，○常盤広明[1,2]

B-04　抗炎症メディエーター前駆体であるドコサヘキサエン酸誘導体の簡便な合成法の確立

（昭和薬大薬）○斉藤智子，江川大地，伊藤俊将，山本恵子

B-05　側鎖に求電子基をもつビタミンD誘導体の設計と合成

（昭和薬大薬）○吉澤麻美，吉本暢子，穴見康昭，江川大地，伊藤俊将，山本恵子

B-06　クロロアルケン型ジペプチドイソスターのラージスケール合成法の開発

（東京医歯大生材研）○小早川拓也，鳴海哲夫，玉村啓和

B-07　CXCR4 の多量体検出を目的とした多価結合型リガンドの創製

（東京医歯大生材研）○小関泰輔，相川春夫，野村　渉，玉村啓和

化学系②：B 会場（206 号室）10:50－11:56

座長：常磐広明（立教大理），北川　理（芝浦工大工）

B-08　キラル亜鉛(II)錯体触媒による環状ケトン類の不斉アルドール反応

（[1]東京理大薬，[2]科研製薬，[3]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ）○徳永卓哉[1]，伊東　進[2]，園池昇太郎[1]，青木　伸[1,3]

B-09　キノリノール骨格を有する放射線防護剤の設計と合成
（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研セ，[3]徳島大ヘルスバイオサイエンス研，[4]広島大原医研，[5]放射線医学総合研，[6]東京理大理工，[7]東北大医）○澤　晶子[1]，有安真也[2]，星　美里[1]，森田明典[3]，高橋一平[4]，王　冰[5]，内田孝俊[6]，大谷聡一郎[6]，細井義夫[7]，青木　伸[1,2]

B-10　ピリジン環を導入したシクロメタレート型イリジウム（III）錯体の設計・合成および pH 依存的発光特性と光酸化反応
（[1]東京理大薬，[2]東京理大がん医療基盤科学技術研究セ，[3]東京工大院生命理工）○中川朗宏[1]，久松洋介[1,2]，諸見里真輔[1]，河野雅弘[3]，青木　伸[1,2]

B-11　FRET を基盤とする PKC リガンドスクリーニング法の開発
（東京医歯大生材研）○大橋南美，野村　渉，湊　夏来，相川春夫，鳴海哲夫，玉村啓和

B-12　水性環境下で効率的に反応するアザクマリン型光感受性保護基の開発
（[1]東京医歯大生材研，[2]東邦大理）○高野　皓[1]，鳴海哲夫[1]，野村　渉[1]，古田寿昭[2]，玉村啓和[1]

B-13　新規 RXR アゴニストの創製
（芝浦工大システム理工）○高橋信彦，川辺由紀，内田千沙登，須原義智

化学系③：C 会場（207 号室）9:30－10:47

座長：熊本卓哉（武蔵野大薬），高野真史（帝京大薬）

C-01　インデノピラゾール骨格を有する新規 HIF-1 阻害剤の開発と作用機序
（学習院大理）○峯岸秀充，深代真司，潘　鉉承，中村浩之

C-02　クロム酸を触媒とした第三級アリルアルコールの酸化的転位反応
（明治薬大）○松永和磨，平嶋博典，長岡博人

C-03　SmI_2 の誘起する転位反応を用いるビシクロ[3.2.1]オクタン誘導体の合成研究
（明治薬大）○太田捷哉，岸田　敦，高取和彦，長岡博人

C-04　Lewis 酸触媒によるシクロブタン縮環型ヘテロ環の構築
（[1]千葉大薬）○仲野駿一[1]，角河和未[1]，根本哲弘[1]，濱田康正[1]

C-05　金触媒を用いたスピロシクロヘキサジエノン骨格の構築
（千葉大薬）○松尾宜朗，根本哲宏，濱田康正

C-06　ニッケル触媒を用いるシアノ基導入型 3 成分カップリング反応の開発
（千葉大薬）○楊　曉菲，荒井　秀，西田篤司

C-07　1,2,3-Oxadiazole 3-oxides の還元反応
（新潟薬大薬）杉原多公通，村川　彰，関　　愛，澤中智恵美，○本澤　忍

化学系③：C 会場（207 号室）10:50－11:56

座長：荒井　秀（千葉大院薬），本澤　忍（新潟薬大薬）

C-08　GPCR をレセプターとするリゾリン脂質の活性構造探索のための有機合成的アプローチ
（[1]東大院薬，[2]東北大薬）○鄭　世珍[1]，中村　翔[1]，佐山美佐[1]，井久保仁也[1]，尾谷優子[1]，上水明治[2]，井上飛鳥[2]，巻出久美子[2]，青木淳賢[2]，大和田智彦[1]

C-09　新規 G2 checkpoint 阻害物質 habiterpenol の全合成研究
（北里大院薬）○下山健太，内田龍児，供田　洋，長光　亨

C-10　Pd 触媒を利用した Heck insertion/Friedel-Crafts reaction cascade による環化反応の開発
（千葉大院薬）○野﨑智之，根本哲宏，濱田康正

C-11　触媒的不斉アジリジン化を鍵反応とした Pactamycin の合成研究
（千葉大院薬）○林みなみ，根本哲宏，濱田康正

C-12　可視光照射により一酸化窒素を放出するニトロソアミンの細胞応用性の最適化
（[1]東大院薬，[2]東大院医，[3]東大院総合）○フィルマン[1]，猪股　悟[1]，尾谷優子[1]，中島隆浩[3]，浦野泰照[2]，佐藤守俊[3]，大和田智彦[1]

C-13　強酸条件下におけるカルバメートを用いた芳香族化合物のアミド化反応の開発
（東大院薬）○澄田明成，黒内寛明，尾谷優子，大和田智彦

化学系④：D 会場（208 号室）9:30－10:47

座長：廣瀬友靖（北里大生命研），田畑英嗣（帝京大薬）

D-01　2,4,6-トリ-*tert*-ブチルアニリドエノラートと親電子剤との反応：親電子剤の反応性と配座選択性の関係
（芝浦工大工）○塚越詩織，大西裕介，乙武信敬，北川　理

D-02　炭素-窒素軸不斉環状アミンの触媒的不斉合成とプロトングリース分子への応用
（芝浦工大工）○鈴木裕哉，景山允人，北川　理

D-03　新規三環性メロテルペノイド coibanol A の合成研究
（東京薬大生命科学）○篠部　歩，小林豊晴，阿部秀樹，伊藤久央

D-04　C-ホモモルヒナンを基本骨格としたオピオイドリガンドの設計と合成
（北里大院薬）○石川響子，根本　徹，平山重人，藤井秀明

D-05　ナルトレキソンを出発原料としたメセンブラン骨格への変換
（[1]北里大院薬，[2]筑波大 IIIS）○木浦和哉[1]，今出慧海[1]，平山重人[1]，藤井秀明[1]，長瀬　博[1,2]

D-06　セラングリンの合成研究
（東大院薬）○藤澤博基，石山備凡，占部大介，井上将行

D-07　タイの群体ホヤ由来 1,2,3,4 - テトラヒドロイソキノリン海洋天然物の単離・構造決定及び合成
（[1]明治薬大，[2]Khon Kaen University，[3]Chulalongkorn University）○木村真也[1]，Waree Pangkruang[2]，横屋正志[1]，本田　遍[1]，Ploenthip Puthongking[2]，Khanit Suwanborirux[3]，齋藤直樹[1]

化学系④：D 会場（208 号室）10:50－11:56

座長：藤井秀明（北里大薬），阿部秀樹（東京薬大生命科学）

D-08　殺線虫活性を有する Jietacin A 及び B の全合成
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研）○久保雅彦[1]，菅原章公[1,2]，廣瀬友靖[1,2]，角田紀明[1]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-09　ピルビン酸脱水素酵素キナーゼ 4 阻害剤の創製研究
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研，[3]徳島大疾患酵素研）○杉田悠貴[1]，廣瀬友靖[1,2]，山地賢三郎[2]，山根一彦[3]，木戸　博[3]，中野洋文[2]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-10　抗マラリア活性を有する Puberulic acid の多様性指向型全合成
（[1]北里大院感染制御，[2]北里大生命研）○千成　恒[1]，廣瀬友靖[1,2]，岩月正人[2]，石山亜紀[2]，乙黒一彦[2]，大村　智[1,2]，砂塚敏明[1,2]

D-11　Pd(Ⅱ)触媒によるカルボニル化を基盤としたグレガチン E の合成研究
（東邦大薬）○河合泰子，日下部太一，加藤恵介

D-12　スピロオキシインドールの触媒的不斉合成法の開発
（[1]東大院薬，[2]ACT-C，JST）○北原聖子[1]，加藤将太[1]，金井　求[1]，松永茂樹[1,2]

D-13　Cp*Co(III)触媒による芳香族 C-H 結合の官能基化
（[1]東大院薬，[2]ERATO-JST，[3]ACT-C-JST）○池本英也[1]，吉野達彦[1]，松永茂樹[1,3]，金井　求[1,2]

物理系薬学（E 会場）

物理系：E 会場（203 号室）9:30－10:25

座長:大塚 誠（武蔵野大薬），袴田秀樹（東京薬大薬）

E-01　Strat-M™ を用いた薬物および化粧品有効成分のヒト皮膚透過予測
（城西大薬）○金井沙由美，カダハム　ウィサム，藤堂浩明，杉林堅次

E-02　定電圧 IP を用いた薬物の皮内動態制御
（城西大薬）○小松雅俊，古井頼子，藤堂浩明，杉林堅次

E-03　人工サーファクタント SF10 による経鼻インフルエンザワクチンアジュバント効果
（[1]武蔵野大薬，[2]神戸薬科大，[3]徳島大酵素研）○水野　大[1]，木本貴士[2]，堺　聡子[3]，品原和加子[3]，木戸　博[3]

E-04　近赤外スペクトルによるアトルバスタチン粉砕非晶質物性の予測
（武蔵野大薬）○小林真紀子，大塚　誠，服部祐介

E-05　外用剤基剤用ヒドロゲル中の水分子運動性評価およびゲル物性への寄与
（星薬大）○大貫義則，長谷川直毅，黄田千尋，小幡誉子，髙山幸三

物理系：E 会場（203 号室）10:30－11:25

座長：斉藤貢一（星薬大），寺田勝英（東邦大薬）

E-06　イムノアフィニティーゲルを用いた固相分散抽出法および固相蛍光誘導体化 HPLC 法による香辛料中アフラトキシンの残留分析
（星薬大）○信本早耶，岩崎雄介，伊藤里恵，斉藤貢一

E-07　天然変性蛋白質のＮＭＲによる揺らぎ構造解析
（[1]帝京平成大薬，[2]理研）岡崎萌花[1]，大堀由佳[1]，幸元雅也[1]，渡部　暁[2]，栃尾尚哉[2]，○西村千秋[1]

E-08　高速向流クロマトグラフィーによるチオール化合物のカラム内蛍光標識・分離と高感度定量
（東京薬大）○山中彩音，林　芙海，佐藤　佳，柳田顕郎，渋澤庸一

E-09　質量分析装置を用いた飲料中スクラロースの分析（アサヒグループ HD）
○鷲田和人，表　雅之，鴨脚　毅，望月直樹

E-10　飲料中の甘味成分一斉分析
（アサヒグループ HD）○坂井浩晃，山下　梓，田村昌義，表　雅之，鴨脚　毅，望月直樹

生物系薬学　(F 会場，G 会場)

生物系①：F 会場（301 号室）10:00－10:44

座長：工藤なおみ（城西大薬），大蔵直樹（帝京大薬）

F-01　アセトアミノフェン肝障害における Glutamate-Cysteine Ligase の役割
（慶應大薬）○吉田早織，萩谷至史，鎌田祥太郎，大久保里香，笠原　忠，石井　功

F-02　アミノ酸欠乏餌投与によるマウス体重変化と血中アミノ酸濃度変化
（慶應大薬）○久保田将史[1]，吉田早織，吉川紗弓，山本隼也，大久保里香，鎌田祥太郎，萩谷至史，笠原　忠，石井　功

F-03　ホモシスチン尿症モデルマウス肝臓の 2D-DIGE プロテオーム解析
（慶應大薬）○吉川紗弓，鎌田祥太郎，山本隼也，大久保里香，吉田早織，久保田将史，笠原　忠，石井　功

F-04　マウスの採血前および採血後偽高尿酸血症
（帝京大薬）○渡部多真紀，富岡（原）直子，道志　勝，渡辺茂和，細山田真，土屋雅勇

生物系①：F 会場（301 号室）10:50－11:45

座長：笠原　忠（慶応大薬），本間光一（帝京大薬）

F-05　JAK2V617F 変異体による細胞増殖における CIS/SOCS ファミリーの役割
（慶應大薬）○上田史仁[1]，森脇拓郎，多胡めぐみ，笠原　忠

F-06　核移行型 ErbB4 による核内タンパク質のリン酸化
（千葉大院薬）○中條暖奈，石橋賢一，長谷川仁美，久保田翔，青山和正，柴崎美里，山口弘美，山口憲孝，山口直人

F-07　ヒストン修飾に関わる c-Abl の新規チロシンリン酸化基質の探索
（[1]千葉大院薬，[2]医薬基盤研）○山口弘美[1]，久保田翔[1]，青山和正[1]，阿部紘平[1]，柴崎美里[1]，中條暖奈[1]，橋本裕希[2]，久家貴寿[2]，朝長　毅[2]，山口憲孝[1]，山口直人[1]

F-08　c-Abl による核内チロシンリン酸化のクロマチンリモデリングへの影響
（千葉大院薬）○柴崎美里，山口憲孝，中條暖奈，山口弘美，久保田翔，青山和正，山口直人

F-09　Src 型チロシンキナーゼ Lyn のゴルジを介した輸送機構：Lyn キナーゼドメイン結合分子の解析
（千葉大院薬）○大牟田舞，千代理恵子，柳瀬さゆり，岡本　彩，米谷詩織，山口憲孝，山口直人

支部奨励賞受賞講演：F 会場（301 号室）12:00－12:30

座長：矢野眞吾（帝京平成大薬）

F-S　炎症性腸疾患モデル動物における温度感受性受容体 TRPV1 とセロトニンシグナリングの変化
（城西国際大薬）松本健次郎

生物系②：G 会場（302 号室）10:00－10:44

座長：山口直人（千葉大院薬），野尻久雄（帝京大薬）

G-01　Plk1 阻害剤によるアポトーシス誘導機構の解析
（慶應大薬）○田中伯享，野口耕司，片山和浩，杉本芳一

G-02　Crizotinib による NPM-ALK 発現細胞のアポトーシス誘導
（慶應大薬）○横田重信，上田史仁，多胡めぐみ，笠原　忠

G-03　スニチニブの DNA 損傷応答に対する影響
（千葉大院薬）○米谷詩織，森井真理子，福本泰典，武田祐美，九鬼和雅，大牟田舞，山口憲孝，山口直人

G-04　Mimosine によるチェックポイントを介した G1/S 期移行阻害の解析
（[1]千葉大院薬，[2]帝京大薬）○久保田将一[1]，福本泰典[1]，石橋賢一[1,2]，添田修平[1]，久保田翔[1]，幸龍三郎[1]，山口直人[1]

生物系②：G 会場（302 号室）10:50－11:34

座長：杉浦隆之（帝京大薬），山下 純（帝京大薬）

G-05　ATF ファミリーのスレオニンリン酸化による細胞分裂期への影響
（[1]千葉大院薬，[2]高雄醫學大學）○長谷川仁美[1]，石橋賢一[1]，久保田将一[1]，山口千尋[1]，福本泰典[1]，山口憲孝[1]，横山和尚[2]，山口直人[1]

G-06　Vitamin K1 及び Vitamin K2 に対する VKOR 活性の違い
（[1]群馬大院，[2]群馬大病院）○川野雅嗣[1,2]，荒木拓也[1,2]，山本康次郎[1,2]

G-07　ネパール産プロポリス含有フラボノイドによる LPS シグナル経路の抑制
（慶應大薬）○石川駿之，大澤健太朗，中村文香，成川佑次，木内文之，多胡めぐみ，笠原　忠

G-08　血液凝固亢進作用を示す脂肪細胞由来マイクロパーティクルの解明
（帝京大薬）○中谷絵理子，藤井昭菜，石橋賢一，大藏直樹，厚味厳一

支部奨励賞受賞講演：G 会場（302 号室）12:00－12:30

座長：原俊太郎（昭和大薬）

G-S　支部奨励賞受賞講演　新たなマスト細胞制御因子の同定と制御メカニズムの発見
（都医学総合研）武富芳隆

医療系薬学　（H 会場，I 会場，J 会場）

医療系①：H 会場（303 号室）9:30－10:47

座長：藤井まき子（昭和薬大薬），宇都口直樹（帝京大薬）

H-01　血栓標的型バブルリポソームを用いた血栓 in vivo イメージング
（[1]帝京大薬，[2]防衛医大）○澤口能一[1]，鈴木　亮[1]，小田雄介[1]，小俣大樹[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，萩沢康介[2]，丸山一雄[1]

H-02　バブルリポソームと超音波を用いたサイトカイン発現遺伝子導入によるがん治療効果
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬，[3]阪大院薬）○宇留賀仁史[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，小田雄介[1]，関むつみ[1]，澤口能一[1]，根岸洋一[2]，岡田直貴[3]，中川晋作[3]，丸山一雄[1]

H-03　バブルリポソームと超音波を利用した肝臓選択的な遺伝子導入
（[1]帝京大薬，[2]東京薬大薬）○小俣大樹[1]，鈴木　亮[1]，小田雄介[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，関むつみ[1]，直井智幸[1]，根岸洋一[2]，丸山一雄[1]

H-04　がん免疫療法における樹状細胞への抗原送達に向けた新たな戦略
（[1]帝京大薬，[2]阪大院薬）○関むつみ[1]，小田雄介[1]，鈴木　亮[1]，小俣大樹[1]，澤口能一[1]，宇留賀仁史[1]，岡田直貴[2]，中川晋作[2]，丸山一雄[1]

H-05　バブルリポソームと超音波により抗原送達した樹状細胞ワクチンによるがん転移予防効果
（[1]帝京大薬，[2]阪大院薬）○小田雄介[1]，鈴木　亮[1]，関むつみ[1]，澤口能一[1]，小俣大樹[1]，宇留賀仁史[1]，岡田直貴[2]，中川晋作[2]，丸山一雄[1]

H-06　嫌気性菌をドラッグデリバリー担体に用いた固形がんに対する新規治療法の開発－in vivo レベルでの解析
（帝京平成大薬）○平裕一郎，平　郁子，大野まき，磯田勝広，西川　毅，池本　守，斎藤浩美，石田　功

H-07　嫌気性菌をドラッグデリバリー担体に用いた固形がんに対する新規治療法の開発－細胞・分子レベルでの解析
（帝京平成大薬）○西川　毅，平裕一郎，平　郁子，大野まき，磯田勝広，池本　守，斎藤浩美，石田　功

医療系①：H 会場（303 号室）10:50－11:56

座長：根岸洋一（東京薬大薬），鈴木 亮（帝京大薬）

H-08　ASC-DP ナノ微粒子形成に及ぼす DSPE-PEG の影響
（千葉大院薬）○設樂竜平，壬生総子，東顕二郎，森部久仁一，山本恵司

H-09　Phenytoin/Eudragit S100 固体分散体の物性と溶出挙動との関連
（千葉大院薬）○林　大基，東顕二郎，森部久仁一，山本恵司

H-10　卵白アルブミン特異的抗体産生に及ぼすナノ粒子の影響
（昭和薬大）○増田年紀，藤井まき子，伊達友哉，佐藤あんな，小泉直也，渡辺善照

H-11　ウフェナマート及び基剤の皮膚移行性の関係
（昭和薬大）○飯野隼人，藤井まき子，藤野真奈美，小泉直也，渡辺善照

H-12　siRNA 送達用肝臓標的ナノ粒子製剤の開発
（星薬大）○新井翔平，服部喜之，米持悦生

H-13　Transdermal Delivery of Cisplatin-Loaded Ultradeformable Liposomes：in vivo Skin Penetration and Biodistribution Study
（Inst. Medicinal Chemistry，Hoshi University）○Andang Miatmoko，Kumi Kawano，Yoshie Maitani，Etsuo Yonemochi

医療系②：I 会場（304 号室）9:30－10:47

座長：前田和哉　（東大院薬），黄倉　崇　（帝京大薬）

I-01　消化管における薬物吸収に及ぼすアクアポリン 3 の影響
（星薬大）○名古屋智香，五十嵐信智，北岡　諭，梶原小百合，齊藤雅代，川端あかね，今理紗子，落合　和，杉山　清

I-02　マウス ES 細胞から肝細胞分化過程における薬物代謝酵素の発現解析
（星薬大）○落合　和，廣瀬紹代，髙橋佑介，涌井希美，髙橋あゆみ，五十嵐信智，杉山　清

I-03　肝障害マウスの肝再生過程における Cytochrome P450 26A1
（CYP26A1）の役割（星薬大）○山本裕果，涌井希美，髙橋あゆみ，髙橋佑介，廣川奈月，
五十嵐信智，落合　和，杉山　清

I-04　マウス初代培養肝細胞における PXR アイソフォームによる Cytochrome P 450 の発現制御解析
（星薬大）○三木崚介，庄山真由，福田麻里，五十嵐信智，落合　和，杉山　清

I-05　肝毛細胆管形成過程に及ぼす薬物暴露の影響
（千葉大薬）○竹村晃典，伊崎　彩，関根秀一，伊藤晃成

I-06　胆汁うっ滞型肝障害における胆汁酸蓄積を制御する血管側輸送体の関与
（[1]千葉大院薬，[2]帝京平成大薬）○薄田健史[1]，関根秀一[1]，荻村栄一朗[1]，堀江利治[2]，伊藤晃成[1]

I-07　高尿酸血症治療における尿酸排泄型トランスポーターABCG2 の役割
（[1]東京薬大，[2]東大病院薬）○小池晋太郎[1]，豊田　優[2]，高田龍平[2]，中村真希子[1]，長谷川弘[1]，
市田公美[1]

医療系②：I 会場（304 号室）10:50－11:56

座長 伊藤晃成（千葉大院薬），鈴木豊史（日本大薬）

I-08　苦味センサーを用いた P-糖タンパクの基質認識性の解析
（[1]高崎健康福祉大薬，[2]武庫川女子大薬）○三田鈴音[1]，矢野健太郎[1]，荒川　大[1]，原口珠実[2]，
吉田　都[2]，内田享弘[2]，荻原琢男[1]

I-09　選択的プロモーター活性化により生じる種々のヒトがん細胞 ENT1 mRNA 発現プロファイル
（[1]千葉大院薬，[2]筑波大院人間総合科学，[3]千葉大院医）○鈴木雄基[1]，降幡知巳[1]，松本渉吾[1]，
鈴木嘉治[2]，本間真人[2]，水口美紗[1]，本橋新一郎[3]，千葉　寛[1]

I-10　In vitro BBB 共培養モデル構築を目指した新規ヒト不死化アストロサイトの確立
（千葉大院薬）○伊藤　涼，降幡知巳，上市敦子，孫　雨晨，川松真也，岸田　聡，千葉　寛

I-11　ヒト血液脳関門トラマドール輸送における H+/有機カチオン交換輸送体の関与
（帝京大薬）○北村　敦，樋口　慧，黄倉　崇，出口芳春

I-12　HCV 治療薬における薬物間相互作用の定量的予測法の検討
（東大院薬）○尾上朋弘，前田和哉，楠原洋之

I-13　肝細胞におけるカチオン性薬物の取り込み機構の解明
（東大院薬）○張　せん，前田和哉，楠原洋之

医療系③：J 会場（305 号室）9:30－10:36

座長：森部久仁一（千葉大院薬），服部喜之（星薬大）

J-01　凍結乾燥ケーキを用いた粉末吸入剤の微粒子化に及ぼす添加剤の影響
（東京理大薬）○宮本佳保里，堀口道子，山下親正

J-02　凍結乾燥ケーキを用いたインテグリン活性制御ペプチドの粉末吸入剤の検討
（東京理大薬）○石橋由布子，富井柚季乃，堀口道子，山下親正

J-03　レチノイン酸誘導体の肺がん細胞増殖抑制効果の検討
（東京理大）○秋田智后，堀口道子，山下親正

J-04　COPD 治療薬を目指したレチノイン酸誘導体の治療効果及び粉末吸入剤の検討
（東京理大薬）○境　仁美，堀口道子，山下親正

J-05　Phenytoin 過飽和溶液の Caco-2 細胞透過改善メカニズムの解明
（[1]千葉大院薬，[2]武蔵野大薬）○大塚直哉[1]，植田圭祐[1]，清水　梢[2]，片川和明[2]，熊本卓哉[2]，東顕二郎[1]，森部久仁一[1]，山本恵司[1]

J-06　神経障害性疼痛時のモルヒネの脳内濃度の低下が鎮痛効果を減弱させる
（星薬大）○永江麻里奈，金田光正，五十嵐信智，落合　和，成田　年，杉山　清

医療系③：J 会場（305 号室）10:40－11:46

座長：油井　聡（帝京大薬），宮田佳樹（帝京大薬）

J-07　潰瘍性大腸炎発症時における肝臓および小腸の CYP 発現変動の解析
（星薬大）○楠　欣己，五十嵐信智，落合　和，杉山　清

J-08　高用量緑茶ポリフェノールの長期摂取は CYP3A 基質薬物の効果を増強させ得る
（星薬大）○廣部隆太，五十嵐信智，小川壮介，石井　敬，楠　欣己，落合　和，杉山　清

J-09　ダビガトラン血中濃度と aPTT 値の相関性における採血ポイントの影響
（[1]群馬大院・医，[2]群大病院・薬剤部，[3]群大病院・循環器内科）○永野大輔[1,2]，荒木拓也[1,2]，金田亜季子[2]，平良麻里[2]，金古善明[3]，倉林正彦[3]，山本康次郎[1,2]

J-10　MRI を用いた非侵襲的脂肪定量法の構築
（星薬大）○井相田雄祐，川野久美，服部喜之，米持悦生

J-11　妊娠期間中の健康状態の把握を目指した臍帯由来血管内皮細胞の解析
（[1]帝京大薬，[2]帝京大医）○髙田裕子[1]，木戸浩一郎[2]，笹森幸文[2]，綾部琢哉[2]，厚味厳一[1]

J-12　網膜ミュラー細胞における小胞体ストレス応答と機能性フラボノイドによる応答制御機構
（帝京大薬）○増田晴奈，宮田佳樹，嶋田　新，小佐野博史

環境・衛生系薬学（K 会場）

K 会場（403 号室）9:30－10:36

座長：鈴木俊英（帝京大薬），森川　馨（帝京大薬）

K-01　紫外線吸収剤オクチルメトキシ桂皮酸の in vitro 代謝と核内受容体に対するリガンド活性
（日本薬大）○江森千紘，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-02　紫外線吸収剤ベンゾフェノン類のエストロゲン活性発現における代謝的活性化
（日本薬大）○白鳥由衣，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-03　パラベン類のヒトおよびラット肝あるいは小腸ミクロソームによる各種アルコール類とのトランスエステリフィケーション
（日本薬大）○藤野智恵里，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-04　シトクロム P450 およびアルデヒドオキシダーゼによる催眠導入剤ザレプロンの代謝活性変動
（日本薬大）○藤村枝穂，渡部容子，浦丸直人，北村繁幸

K-05　新薬創出加算の獲得・継続に影響を及ぼす因子の解析
（[1]慶應大薬，[2]慶應大経営管理）○反町知希[1]，相川大輔[1]，中村　洋[2]，鈴木岳之[1]

K-06　中国医薬品市場の現状と製薬企業の動向分析及び今後の展開
（慶應大薬）○森田和仁，鈴木岳之

薬理系薬学（K 会場）

K 会場（403 号室）10:40－11:57

座長：坂本謙司（北里大薬），行方衣由紀（東邦大薬）

K-07　マウス網膜の異常血管新生に mTOR 経路の亢進が関与する
（北里大薬）○矢ヶ崎莉菜，中原　努，森田　茜，森　麻美，坂本謙司，石井邦雄

K-08　2 型糖尿病ラット（GK ラット）腎動脈における新規内皮由来収縮因子 Up4A の収縮反応と thromboxane A2 シグナルの関連
（[1]星薬大）○渡邊　駿[1]，松本貴之[1]，田口久美子[1]，小林恒雄[1]

K-09　不飽和脂肪酸による TP 受容体選択的血管収縮抑制とその機序に関する基礎的検討
（東邦大薬）○佐藤恭輔，中村聡妙，小原圭将，茅野大介，田中芳夫

K-10　ジアゼパムで抑制される海馬シナプス可塑性と空間学習に対してリルゾールは影響しない
（[1]東京理大薬，[2]国立精神セ）○飯島崇裕[1]，濱田幸恵[1]，酒井浩旭[1]，杉山　梓[1,2]，斎藤顕宣[2]，稲垣正俊[2]，山田光彦[2]，岡淳一郎[1]

K-11　亜麻仁より単離された環状ペプチドの破骨細胞分化抑制作用
（[1]星薬大，[2]東京薬大）○登石美奈子[1]，高橋真奈美[1]，吉田晴香[1]，宮内朋香[1]，Alfarius Eko Nugroho[1]，金田利夫[1]，森田博史[1]，竹谷孝一[2]

K-12　キョウチクトウ科 Leuconotis griffithii より単離した Bisleuconothine A の細胞増殖阻害作用に関する研究
（星薬大）○関　亜理，Alfarius Eko Nugroho，金田利夫，平澤祐介，森田博史

K-13　大黄は大腸におけるアクアポリン 3 の発現を低下させ、瀉下作用を示す
（星薬大）○今理紗子，五十嵐信智，名古屋智香，落合　和，杉山　清

支部奨励賞受賞講演：K 会場（403 号室）12:00－12:30

座長：池谷裕二（東大院薬）

K-S　てんかん脳における異所性神経回路の形成メカニズムの解明
（東大院薬）小山隆太